

13 あの若き罪人は誰

ああ 手錠を掛けられたあの若き罪人は誰
皆がこぶしを振り上げ喚いているが 奴は一体何をしたのか
あの 気が咎めたような態度は一体なぜなのか
ああ 髪の毛の色の所為で監獄送りなんだ

奴のような髪の毛の頭は人間の恥だ 5
古き良き時代だと あんな色は一発で吊るし首
もっとも 奴のような言語道断の忌むべき色には
吊るし首では不十分 頭の皮剥ぎの刑こそ相応しい

ああ 頭を隠したり 目立たぬように染めたり
奴なりに大いに努力もし 結構な金も使ってきたが 10
皆んなして帽子をはぎ取り 世間の目に曝したのだ
そうして今 髪の毛の廉で裁きにかけようってところなんだ

指には模皮 脚には踏み車
酷寒酷暑を問わず ポートランド島の採石場での囚人労働
束の間の休憩時間に許されることと言えば 15
そんな髪の毛の色にした神を呪うこと

(山中光義訳)